



さざんくるす

KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER

January 7th.2019

vol.62



病院長

阪越 信雄

皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまには希望に満ちた新しい年を迎えられたことと存じます。今年も皆さまのご多幸とご活躍を祈念申し上げます。

今年はいノシシ年です。いノシシと云うと一番に「猪突猛進」という言葉が思い浮かびます。これは何も考えず闇雲に突っ走る荒っぽいイメージですが、その一方で「いノシシは神様の使い」「いノシシ肉を食べれば万病が予防できる」などの良い言い伝えもあるようです。いノシシ年の今年、私たちは「地域医療の維持に猪突猛進」して、「受診した方々の万病を治療」する、といういノシシの良いところ取りで頑張りたいと思います。

昨年も色々な出来事がありました。まず、6月の大阪府北部地震に始まり、7月の西日本大豪雨、9月の北海道胆振東部(イブリトウブ)地震と、痛ましい災害が多発しました。中央では文部官僚の汚職や私立医大での不公平入試があり、スポーツ界では悪質タックル、女子体操やレスリングのパワハラ、疑惑の奈良判定など、スポーツマンシップとは程遠い話がやたらと目立ちました。何かと元気がない暗い日本でしたが、そんな中でも頑張っている人がいたのは心強いことです。平昌オリンピックでの日本選手の活躍、迷子を発見したスーパーボランティアおじさん、オブジーボを開発した本庶先生のノーベル賞など、勇気付けられるニュースもありました。

さて紀南病院に目を向けると平成30年度上半期も黒字となりました。医師もCo-medicalスタッフも、それぞれがその職務をきっちり果たして頂いたことにより、健全な病院経営が可能となったことは間違いありません。皆様方の病院への貢献に感謝したいと思います。

しかしながら、病院を取り巻く環境は年々厳しくなって行きます。高齢者が相対的に増加するとはいえ地域の人口は確実に減少し、病院間の競争の観点からすれば患者の獲得がますます困難になる可能性があります。今年の10月から実施される予定の消費税増税も病院にとっては痛手です。さらに今年は病院移転14年目となり、多くの高額医療機器の更新が必要な時期になります。このように病院にとってはマイナス要因が目立つ年になりますが、引き続いて健全な経営の維持に全力で取り組みたいと思っています。健全な病院経営は、医療レベルの維持のみならず、私たち職員の生活の安定に繋がります。どうか今年も、職員一丸となって、健全な病院経営に協力していただきたいと思っています。

昨年4月の病院長就任挨拶で、私は「職員一人一人が生き生きと働ける職場を作りたい」「そのためにはモノを云える風通しの良い環境を作りたい」と話しました。私自身は、幹部会や診療科代表者会議において参加者が発言しやすい雰囲気を作るように努力しています。どのような会議においても「意味のない意見」はありません。どうか各自が自信を持って発言し、不公平感のない・働きやすい職場を作るための努力を今後も続けていただきたいと思っています。

今年も職員の方々の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

平成31年元旦

研修医日記



歯科口腔外科
研修医
山崎 悠馬

こんにちは、口腔外科研修医2年目の山崎悠馬と申します。平成30年度も残りわずかになり、研修医生活も残すところ3ヶ月となりました。

平成29年4月に紀南病院に来させて頂いたころは毎日100%の力を出し切り必死で家に帰るころには燃え尽きて寝るという全く余裕のない日々を過ごしておりました。とは言うものの現在でも余裕のある日々が過ごせているかというとなかなかそんな日ありません。

お陰様である頃よりかは幾分かいろんなものが見えるようになったかなと思いますし、紀南病院でお世話になることができ本当に良かったと思います。

もともと学生時代は広島大学で部活に、バイトに、遊びに、隙間時間で勉学に勤しんでいた私ですが、なぜ紀南病院でお世話になることになったかと申しますと、部活のOB戦でひとときわ輝きを放っていた大亦先生との出会いが始まりでした。大学5年生になり将来のビジョンを意識しだした僕は和歌山県日高郡にあります印南町というキヌサヤとトマト、スイカの栽培が盛んな小さな町で育ったせいもあり、都会でお洒落な歯医者になりたいなーという浅はかな考えと部活の先輩を頼る形で関東のある開業医で研修させて頂こうと考えておりました。

そんな私ですが、大学5年生の秋OB戦で左バッターボックスでフルスイングされる大亦先生が和歌山県の病院におられるとお聞きし試合後挨拶に伺ったところ、和歌山か！一回見学に来て！というありがたい御言葉をいただき、せっかく声かけてくれたし口腔外科の病院も一回見に行ってみようかなと軽い気持ちで紀南病院に見学に来させて頂きました。

実家が文房具屋の私ですので歯科医師といえば子供のころに通った歯医者さんと、大学病院でお世話になった先生方をイメージとして持っていた私は紀南病院に見学に来た時の外来での症例数、1日の小手術の症例数、手術時間、当時の卒後2年目の先生の手技に衝撃を受け、広島に帰る運転中に研修先の第一希望を紀南病院にさせて頂きました。

大亦先生が参加されていたOB戦で偶然出会うことができ、また希望通りに紀南病院で研修できている毎日が本当にありがたく、濃い毎日です。

また、口腔外科の先生方だけでなく、他科の先生方、コメディカルのスタッフの皆さん、口腔外科の受付の皆さんが日々様々なことを親身に教えてくださり、大変ありがたく思っています。ありがとうございます。今後もあと3ヶ月紀南病院でお世話になりますのでこれからもどうかご指導の程よろしくお願いたします。

～2020年の研修医募集に向けて～

平成31年度研修医マッチングが終了し6名フルマッチにホッとしているところですが…新年号に変わる次々年度の研修医募集のため、11月28日和医大で開催された「和歌山県立医科大学5年生対象合同説明会」に参加しました。

和歌山研修ネットワーク参加の9病院が参加し、それぞれ学生に対してプレゼンテーションを行いました。当院は木村副院長が担当し、各診療科の特徴をユーモアも交えながらアピールしてきました。

紀南病院に来てくれることを期待します！



紀南病院 研修医募集

豊富な症例、
活発な学術活動で
満足のいく研修医生活を！

こんな研修をしたい方に

- 病棟で主治医になりたい
- 簡単な検査から、内視鏡や心臓カテーテルといった高度な検査手技まで幅広く経験したい。
- 手術では、様々な手術に助手として参加したい。簡単な手術なら執刀医も経験したい。
- 学会報告も積極的にしたい。

研修医のあれがしたい、これがしたいという希望にとことん応えます！

紀南病院 (Kinan Hospital)

働きやすい環境

院内に研修スペース
全科全専門 (他科医師と連携を取りやすい)
充実した院内図書 (国内7割、69冊、
海外文献も、208冊、国内外の学術雑誌は
50種類)

研修を終えた研修医の感想

多くの先生とスタッフの方のご指導を頂き、
多くの経験を積みこが出来るし、
フレキシブルな生活スタイルでプライベート
ワークが充実して本当に来て良かったです。
・研修生として働く中で、疑問が湧いたらすぐに
かかると聞いていました。

紀南病院 (Kinan Hospital)

学会発表も出来る！

研修医は、学会報告も積極的にしています。そのほんの1例を下記に紹介します。

- ・2年目F科 第114回日本内科学会 2017/4/15 東京
川原 花実 歯に歯肉の炎症と歯肉の腫
- ・2年目F科 第123回日本歯周病学会近畿地方会 2017/6/24 大阪
宮崎 悠馬、古川 悠馬、2年目歯周病科に所属、L20333 歯肉炎と歯肉の腫
- ・2年目F科 第217回日本内科学会近畿地方会 2017/9/16 大阪
坂口 一之、2年目F科に所属、歯肉の腫と歯肉の腫
- ・2年目F科 第245回日本歯周病学会近畿地方会 2017/9/28 大阪
山崎 悠馬、歯肉の腫と歯肉の腫
- ・1年目F科 第124回日本歯周病学会近畿地方会 2017/11/25 大阪
山崎 悠馬、歯肉の腫と歯肉の腫
- ・1年目F科 第279回日本歯周病学会 2017/11/25 東京
山崎 悠馬、歯肉の腫と歯肉の腫

他、講演会等において発表の機会などもあります。

紀南病院 (Kinan Hospital)

感染防止対策室
感染管理認定看護師
中本千秋



2010年4月に感染防止対策室が新設され、感染管理認定看護師(Certified Nurse Infection Control以下CNIC:通常ICNと呼ばれています)として、専従で感染管理の仕事を始め、早や8年と8か月が過ぎました。

感染防止対策室とは、病院長直属の諮問機関で感染対策委員長を室長に、感染対策チーム(Infection Control Team以下ICT)の活動拠点として立ち上げられました。しかし、当時はそのような部署があるのさえ知らない職員もいて、まず名前を浸透させる目的でICTニュースを毎月配信し、感染対策の基本や院内・院外の情報を提供することから始めました。併せて、毎日院内の至る所を回り、MRSA等の耐性菌が検出された場合の実践指導や色々な相談への対応、院内研修の開催等を行ってきました。



その結果、全職員対象の年2回研修会参加率は、2010年度11%から2017年度は91%に、相談件数も200件台から500件台まで増加し、認知度と共に職員の感染に対する意識が高くなり、感染対策の実践に繋がっているのではないかと思います。

ところで、CNICって何?と思われる方がまだまだいらっしゃるかもしれません。そもそも、認定看護師制度とは、「熟練した看護技術と知識を用い、水準の高い看護実践により、看護ケアの広がりや質の向上を図る」(日本看護協会)という目的で、1996年に開始されました。

21ある認定分野でCNICは2001年に初めて誕生し、2018年7月13日現在で和歌山県内には私を含め19名、全国では2834名で、2012年の診療報酬改定で感染防止対策加算と地域連携加算が新設されたことにより、CNIC取得者は急増し、2015年以降で認定分野中の第一位を占めています。

感染管理とは、患者さんが本来の病気以外の感染症にかからない為、更にはその家族や医療従事者など、医療施設にいる全ての人々が、医療に関連した感染を受けない為の環境を整え、感染の予防対策や拡大防止に努める事です。

その為、院内サーベイランス(院内感染の監視や調査)や感染防止のためのマニュアルの作成、職業感染対策など、前述以外にも色々なことを行っています。

最近では、地域の医療従事者からの相談や講義依頼もあり、自分のできる範囲で実施させていただいています。また、感染管理はCNIC一人で出来るものではありません。病原体は目に見えない為軽視されやすいですが、一旦感染が広まってしまうと取り返しがつきません。

その為、医師・看護師・臨床検査技師・薬剤師で構成されたICTで、最低週1回は院内環境ラウンドを行い、根拠に基づいた適切な対策ができていないか、また2018年5月から新たに抗菌薬適正支援チーム(AST)を立ち上げ、患者さんからの病原体に適切な抗菌薬治療が実施されているかなどを確認し、場合によっては指導しています。

30年間勤務していた臨床現場を離れ、当院で初めてのCNICとして暗中模索な状態で無我夢中になってやってきました。不安はたくさんありましたが、職員皆様の御協力のおかげで今日に至る事ができました。今後も、ICT/ASTを中心とした感染管理活動を充実させ、安心して安全な療養生活を送っていただけるよう努力していきたいと思ひます。

病院のまど

学校便り

第73回市民健康講座

誤嚥(ごえん)ってどういうことなのか、誤嚥(ごえん)するとどうなるのかなどを図や動画などを活用し説明します。また、誤嚥性肺炎の予防についても一緒に考えたいと思います。

日時 平成31年1月20日(日)
午後2:00~3:00

演題 誤嚥(ごえん)ってなに?
~誤嚥性肺炎予防のいろは~

演者 古久保良 宮田 栄里子
(紀南病院 言語聴覚士 嚥下認定看護師)

会場 紀南病院 3階講堂

【学校祭】

11月2、3日に第42回学校祭を開催しました。今年は、「笑顔でつなごう地域の輪」をテーマに恒例の検査・模擬店・展示即売の他に救急体験(心肺蘇生)を催しました。2日間で425名の方が来校して下さい、たくさんの地域の方々と交流を深めることができました。模擬店の利益や募金は、学生自治会の方からユニセフに募金予定です。



←救急体験
(心肺蘇生)の様子



【ケーススタディ発表】

12月7日に3年生はケーススタディの発表会を行いました。臨地実習での自己の看護を振り返り、論理的に思考し記述および発表することで自己の表現力、文章力を養い、また自己の看護観を明確にする目的で行いました。病院スタッフの皆様には、ケーススタディをまとめるにあたり病院実習中より指導ご協力を頂き、また学校での発表に参加していただき深く感謝申し上げます。

編集後記

2019年、平成31年が始まりました!

5月には新しい年号になりますね。平成に変わった時、なぜかドキドキしていましたが、今回は今からソワソワしています。年や年号で何が変わるわけでもないのですが、それに便乗して自分なり「進化」していこう!(^^)! と思います。

近年、各地でこれまでに経験のない大きな地震や台風など、自然災害がたくさん起こっています。起きてしまったときのために準備、対策、訓練を行っておかなくてはと思います。しかしながら平穏無事な1年でありますように(*^_^*)。 N記

daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

- 和歌山事業所 〒641-0012 和歌山市紀三井寺 855-71
- 紀三井寺事業所 〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
- トライアルフィールド ayumino 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6
- 南大阪支店 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6
- 大阪支店 〒577-0015 東大阪市長田 3-7-11
- 神戸支店 〒653-0042 神戸市長田区二葉町 1-1-22
- 奈良支店 〒630-8115 奈良市大宮町 6-3-13 大宮ヨシエビル
- 紀南支店 〒646-0011 田辺市新庄町 3778-2
- 阪神営業所 〒661-0981 尼崎市猪名寺 1-22-22
- 新宮営業所 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
- 東京麹町オフィス 〒102-0083 千代田区麹町 3-5-2BUREX 麹町 301号
- 京都丸太町オフィス 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東丸太町 32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。



- 本社 〒640-8287 和歌山市草港6丁目9番地の10 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223
- 大阪支店 〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619
- 医大前営業分室 〒641-0012 和歌山市紀三井寺768番地の13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781
- 田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町2744番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
- 新宮営業所 〒647-0072 新宮市峰伏20番22号 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
- 奈良営業所 〒632-0082 天理市荒崎町56番地の4 TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810

生命を守る人の環境づくり SHIP HEALTHCARE GROUP

セイコーメディカル株式会社